

# 春も出るよ! マジで

春は、山菜採りなどで入山する人が増え、冬眠明けのヒグマも活発に動くため、遭遇の危険が高まります。出没情報の確認やラジオ・鈴の携帯など、ちょっとした心がけが、自分や家族、周囲の安全につながります。ヒグマの生態と対処のポイントを知り、適切な距離を保って春を過ごしましょう。

## ヒグマに遭遇しないためには

### 生ごみについて

生ごみや食べ残しなどは袋に入れて縛り、においが漏れないようにしましょう。生ごみを道路や空き地などに捨てると、ヒグマを引き寄せる原因にもなります。必ず決められた方法で適切に処分しましょう。

### 音の出るものを携帯する

ラジオや鈴などを持ち歩き、1人で行動せず、音や話し声を聞かせることで、ヒグマに人の存在を知らせることができます。これは、出会い頭の遭遇にヒグマが驚き、攻撃してくることを防ぐためです。

### ヒグマの痕跡(フンや足跡)を見つけたら近寄らない

砂川市で発見されたヒグマの痕跡



△ヒグマの足跡



△ヒグマのフン

鼻は大きく数km先のにおいをキャッチ。(犬よりも鼻が利く!)

耳は小さいけど、高い音や小さな物音も聞こえる。(人間よりも耳が良い!)

身体はがっしりとしていて、とても力が強い!

大きな爪で穴掘りが得意。

## ヒグマの体格

オス  
体長: 約 2.0m  
体重: 150kg ~ 400kg  
メス  
体長: 約 1.5m  
体重: 100kg ~ 200kg

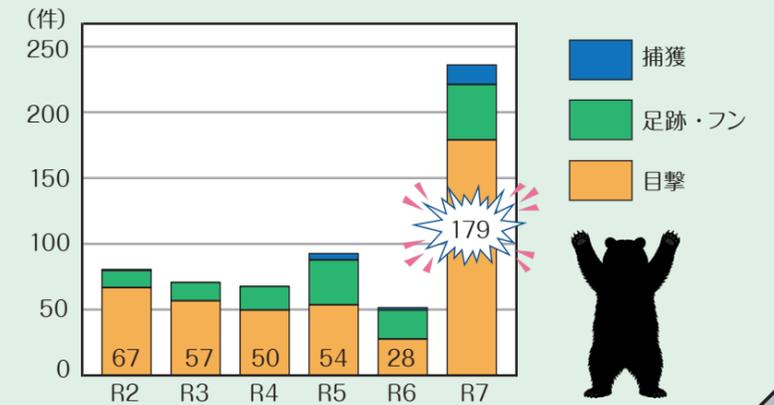
## 砂川市のヒグマの目撃などの情報

### 増えた理由って?

令和7年度(1月末現在)の目撃情報は179件、令和6年度の28件に対して6倍以上増加しています。令和6年度はヒグマの食べ物であるどんぐりなどが豊作でしたが、令和7年度は実りが少なく、食べ物を求めて人里に近づくケースが増えたことが一因と考えられています。

### 今年は増えるの?

ヒグマは、春先に前年に実り地面に落ちたどんぐりなどを食べて過ごします。どんぐりが不作だった年の翌春は、食べ物を求めて人里の近くまで出てくる傾向があるため、今年の春もヒグマに十分注意する必要があります。



## ヒグマに遭遇した場合

### 遠くにヒグマを見つけたら

静かにその場を離れましょう。ヒグマがこちらに気付いた場合も慌てずに離れましょう。

### それでも近づいてきた場合

ヒグマから視線を離さずゆっくりと後ろ側に下がきましょう。決して走って逃げてはいけません。ヒグマは走り去る動物などを見ると本能的に追いかける習性があります。

### 子熊を見つけたら近寄らない

子熊の近くには母熊がいます。「かわいいから」などの理由で近づくと、子熊に危険が及んでいると思った母熊が守るために襲いかかることがあります。

### 襲いかかってきたら

地面にうつ伏せになり、首の後ろに両手を回して守りましょう。リュックやバッグがあれば、噛みつきやひっかきなどから身を守ることができます。身体を転がされても、できるだけ同じ姿勢に戻りましょう。

※この方法は命に関わるけがを避けるための最終手段であり、安全を保証するものではありません。



## 春のヒグマの特徴

### 冬眠明けで、行動が活発になっている

春は冬眠を終えたヒグマが本格的に動き始める時期です。冬の間は、ほとんど何も食べていないため、食べ物を求めて広範囲を移動します。最初にオスが巣穴から出て動き出し、次に子を連れていないメス、最後に子を産んだ母熊と子熊が出てくるとされています。母熊は、子熊に食べられるものを教えるために行動を共にします。

### 早朝・夕方に行動することが多い

ヒグマは特に早朝や夕方の薄暗い時間に行動することが多いです。この時間帯に、山菜取り、散歩などをする場合は特に注意しましょう。

### 春の食べ物

雪解けが早い沢の近くなどで芽生えた柔らかい草や木の芽を食べます。冬を越せなかった鹿の死骸を食べることもあるそうです。

## 出没情報をチェック!

北海道・市ホームページでヒグマの出没情報の確認ができます。また、市公式LINEでも発見情報を随時発信していますので、登録を!



北海道 HP



市 HP



市公式 LINE



## ヒグマを目撃した場合は連絡を!

ヒグマを目撃、フンや足跡などを発見した場合は、日時・状況などについて下記まで連絡をお願いします。

農政係Tel 74-8482  
滝川警察署Tel 110

